



龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

東北大学大学院の協力による

「臨床宗教教師研修」

開設記念シンポジウム

寄り添うスピリチュアルケアと伝わる宗教的ケア



2014.4/24 THU 13:30 ~ 17:00

会場：龍谷大学大宮学舎清和館3階ホール

第一部 基調講演「グリーフケアと心の救い」

高木慶子 氏(上智大学グリーフケア研究所特任所長)
「悲しみを乗り越える力」

第二部 シンポジウム「臨床宗教教師の可能性」

提言1 鋼島直樹(龍谷大学文学部教授)
「龍谷大学大学院における臨床宗教教師研修構想
-東北大学大学院に学んで」

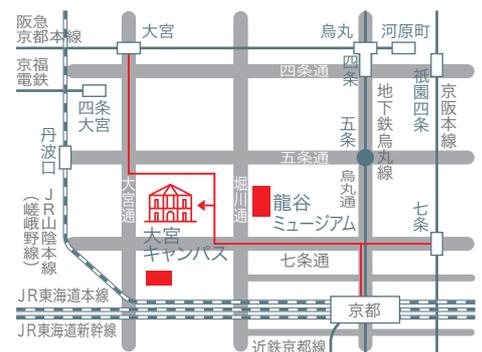
提言2 谷山洋三 氏(東北大学大学院文学研究科准教授)
「スピリチュアルケアと宗教的ケア
-東北大学大学院における臨床宗教教師研修」

コーディネーター

杉岡孝紀(龍谷大学文学部教授)

主催：龍谷大学大学院実践真宗学研究科/龍谷大学人間・科学・宗教 オープン・リサーチ・センター
協力：東北大学大学院実践宗教学寄附講座/上智大学グリーフケア研究所

大宮キャンパスへのアクセス



お問い合わせ 文学部教務課(大宮キャンパス)

〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町 125-1
Tel 075-343-3317 <http://www.ryukoku.ac.jp/>



高木慶子 氏

上智大学
グリーフケア研究所特任所長

博士(宗教文化)。ホスピス・緩和ケアにおける宗教者の役割を考え、2005年4月25日に起きたJR福知山線脱線事故の遺族のグリーフケアに宗教者として取り組み、2009年に上智大学グリーフケア研究所を設立して教育研究に携わっている。日野原重明先生の下、日本スピリチュアルケア学会副理事長を務めている。また東日本大震災の被災地へ赴いて多くの方々の心に寄り添っている。主な著書：『グリーフケア入門』(勁草書房)『悲しんでいい 大災害とグリーフケア』(NHK出版)、『大切な人をなくすということ』(PHP出版)



谷山洋三 氏

東北大学大学院文学研究科准教授、
実践宗教学寄附講座臨床宗教教師研修担当

博士(文学)。東北大学大学院文学研究科博士課程修了。長岡西病院ビハラー病棟ビハラー僧(仏教系緩和ケア病棟のチャプレン)、四天王寺大学准教授、上智大学グリーフケア研究所主任研究員などを経て現職。専門は臨床死生学(スピリチュアルケア、宗教的ケア、グリーフケア)、仏教福祉学。日本スピリチュアルケア学会評議員。主な著書：『仏教とスピリチュアルケア』(東方出版)



鋼島直樹

龍谷大学文学部教授、
実践真宗学研究科臨床宗教教師研修担当

日本医師会生命倫理想談会委員。日本スピリチュアルケア学会理事。浄土真宗本願寺派ビハラー活動推進委員。専門は真宗学、親鸞の死生観、仏教生命観と生命倫理。主な著書：『死別の悲しみと生きる』(本願寺出版社)、『親鸞の生命観 縁起の生命倫理学』(法蔵館)、『生死を超える絆 親鸞思想とビハラー活動』(方丈堂出版)